



関中央ロータリークラブ

2018-2019 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：関市池尻 91-2
 事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
 会長 波多野篤志 副会長 古田博文 幹事 吉田和也 クラブ会報委員長 塚原康寿

2018~2019年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「自ら行動するロータリーへ！」



インスピレーションになるう

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1976回例会 2019年5月30日(木)
 卓話 岐阜新聞 中濃総局長 長瀬 勝巳 様
 テーマ 「新聞よもやま話」 / 担当 社会奉仕委員会

前例会の記録 第1975回 2019年5月23日(木)
 卓話 国際ロータリー第2630地区
 職業奉仕部門委員長 山本 和彦様
 テーマ 「わかりやすい職業奉仕」
 担当 職業奉仕委員会

- *国歌「君が代」斉唱
- *ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- *4つのテスト唱和 R情報委員会 佐藤委員長
- *お客様の紹介 国際ロータリー第2630地区
 職業奉仕部門委員長 山本和彦様
- *会長あいさつ 波多野篤志会長

皆さんこんばんは。本日のお客様は、国際ロータリー第2630地区職業奉仕部門委員長 山本和彦様で、「わかりやすい職業奉仕」のテーマで卓話をして頂きます。本日は、令和に入って初めての例会です。前回の5月9日は休会として頂き、翌日の10日に行われました、台北南隆ロータリ



ークラブの創立24周年記念式典及び第24-25回会長交替記念祝賀会に出席してきました。又、台湾から帰ってきた翌日の5月12日には、郡上八幡ロータリークラブの創立50周年記念式典が執り行われ、吉田幹事と出席しましたのでお話ししたいと思います。

台湾は、毎年創立記念例会を華やかに行われるようですが、私は前回20周年記念式典以来の出席と成りました。私の印象としては前回より今回の方が華やかに思いました。それと前回よりはお酒の飲み方が緩やかになってよかったです。相変わらず食事は豪勢で、私では食べきれませんでした。祝賀会のイベントは、ロータリアンが皆で踊ったり、歌を歌ったりして大変楽しそうだったのが印象的です。また、小学生くらいの子の獅子舞や高校生くらいのロータリアンの予備軍の歌の披露があり驚かされましたし、お国柄の違いを感じました。今回は、記念式典の出席と6月10日からの景文高校の学生の国際交流の確認が目的で行きました。今年度台湾からは、景文高校の生徒10名と引率の教員が1名、ロータリアンは、

会員、婦人、子供を入れて11名の参加予定です。

1日目(10日)は、18時に美濃観光ホテルの祝賀会に来ていただきます。その後式典を行い、2時半頃よりホームステイ先との引渡しをする予定です。学生たちはホームステイをしながら、2日目、3日目と関商工に通います。2日目の朝9時より関商工にて歓迎式典が行われます。当クラブも出席できる方は、参加していただきたいです。校内見学も併せて2時間程度だと思います。4日目(13日)は8時30分よりお別れ式を行う予定です。台湾のロータリアンは、11日の関商工の歓迎式典の後、高山・白川方面に観光に行かれるようなので、ロータリー同士の親睦会は出来るかどうかわかりません。ただ、南隆ロータリークラブからは、13日の昼食を白川で一緒に取りたいとの誘いがありましたが、現在調整中です。歓迎式典からお別れ式までの間、皆様に色々とお手伝いしていただかなければなりません。国際奉仕委員長の元、よろしく申し上げます。

続きまして、12日の郡上八幡ロータリークラブの創立50周年記念式典ですが、10時よりホテル郡上八幡で行われました。9時30分より登録受付です。歓迎演奏として八幡中学校のブラスバンド部の演奏がむかえてくれました。吹奏楽は何回聞いても良いものです。又、中学生の演奏に驚かされました。しかし、どこも生徒が減って来ているのが残念です。10時より林健吉会長の点鐘により開会しました。国歌、ロータリーソングの斉唱、その後、創立50周年実行委員長の羽田野優男さんの開式の辞、来賓紹介、物故者黙祷、林会長のご挨拶へと進みました。林会長と羽田野実行委員長の挨拶の中の紹介で、郡上八幡ロータリークラブは、昭和44年4月10日に美濃ロータリークラブをスポンサークラブとして、創立会員28名、チャーターメンバー36人で発足しました。創立以来、郡上地域のボーイスカウトへの支援活動、社会福祉への協力、新湊ロータリークラブ(富山県射水市)との友好クラブ締結、自然保護への理解と協力、地域の少年野球大会、少年柔道大会、郡上八幡少年サッカークラブ、八幡中学校吹奏楽部への支援等々、多くの青少年育成事業に力を注いでこられたそうです。今後も継続しながらロータリークラブ

として、地域に貢献できること、地域から何を求められているかを考慮しながら、会員一丸となって取り組んでいかれるそうです。その後、ガバナー表彰、会長表彰・感謝状贈呈、記念事業贈呈へと進みました。記念事業は、郡上市に電光掲示板を寄贈されました。その後、来賓祝辞、祝電披露、森下運営委員長の閉会の辞、林会長の点鐘と進み第一部記念式典が終わりました。

続いて第二部祝賀会です。オープニングは、郡上陣屋組による和太鼓です。いつもながら太鼓の迫力に圧倒されます。その後、和田幹事の開会の言葉、可児ガバナー補佐の乾杯で始まりました。アトラクションは、新湊ロータリークラブの「祝い唄めでた」の合唱 郡上踊りお囃子クラブの郡上踊りが披露されました。その後、参加者全員参加で郡上踊りを習いました。郡上のクラブへ行くと必ず踊らされますが、いまだに覚えられません。しかし、郡上踊りは良いものだといつも思います。一通り踊り、和気あいあいとしたところで、郡上長良川ロータリークラブ美谷添会長の締め挨拶です。女性の会員の方を見ると会が和んで良いなと思います。是非みなさんも女性会員の勧誘をよろしく申し上げます。その後、「手に手をつないで」斉唱し、岩尾副会長の閉会の言葉で終了と成りました。

今週の5月21日は、第76回東海北陸道グループクラブ対抗親睦ゴルフ会が行われ、クラブの有志の会員に参加していただきました。参加いただいた会員の皆さん、大変ご苦勞様でした。次回は、当クラブがホストと成っています。10月21日(月)にグリーンヒル関にて執り行う予定ですので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

***卓話 R I 第2630地区
職業奉仕部門委員長
山本 和彦 様**

テーマ 「わかりやすい職業奉仕」



2630地区職業奉仕委員会委員長の山本和彦です。多治見リバーサイドロータリークラブからの出向です。本日は卓話にお招きいただきありがとうございました。卓話はプロジェクターを使って進めさせていただきました。前半、後半という形でま

とめてみましたのでよろしくをお願いします。

(資料より抜粋)

クラブを衰退に導く方法は極めて易しい

- 1、ロータリーを深く考えない
- 2、知ろうともしない
- 3、何事も伝承伝達しない
- 4、前例のまま穏便に形だけ真似て行く

そのうちわかるって

難しいこと言わんでまっ一杯🍷!

働いているのは一部の委員長👤だけ

事務局👤任せで

格好__φ(ー) だけ

地区が開催する研修会に出席しても報告無し

させようともしない

あなたは何故このクラブに入会したのですか?

あなたは何故 今日この例会に出席しているのですか?

あなたを誘った方=推薦者■

その人格を信用したからこそ入会したのではありませんか?

そして信頼される推薦者=輝けるロータリアンが集まればクラブは自然に栄えるだろう

・ ・ 花開けば 蝶 自ずから集う ・ ・

ではロータリアンとはどんな人・ ・荒涼とした世情の1905年2月23日 雪と氷に閉ざされたシカゴの夜 友を求めて肩を寄せ合った、ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、シルベスター・シール、ガスターバス・ローア その語らいの集いからロータリーが始まった。例会そのものがロータリーであった。1906年この集いはポール・ハリスによってROTARYと名付けられ30名の仲間が集まってシカゴロータリークラブが創設された。信頼はお互いを認め合う寛容の心に培われ、仲間意識の絆も固く結ばれ、虚偽と欺瞞の商取引が普通だった時、信頼は安心につながりお互いの商取引もだんだん盛んに行われる様になった。この様にしてポール・ハリスから分かち与えられたロータリーは4人から今日120万人Fellowに発展した。

信頼と寛容の心に培われ一つ心に結ばれた。

同志・仲間=Fellow

その固い絆：Fellowship

♪集いて囀る心は一つ♪

それはどの様な心?

それは ロータリーの原点

それは ロータリアンの「心の原点」

・ ・ 原点とは ・ ・

綱領 ・ ・ 奉仕の理想 (The ideal of service)

決議 23-34 ・ ・ 二つのモットー

職業奉仕 ・ ・ ・ 四つのテスト

【綱領】

ロータリアンは何を信じ何をなすべきか?

The Object of Rotary

The Object of Rotary is ・ ・ ・

the ideal of service a basis of worthy enterprise

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として

奉仕の理想 (理念) を奨励し、これを育むこと

「The ideal of service」の和訳について ・ ・

(和訳) 奉仕の理想 (理念) は今日的に言えば

「理想的な奉仕の理念」と表現すべきか

<かのときに言いそびれたる

大切な言葉は今も胸に残れど> 啄木

この時代には「大切な」と言っているが今なら「大切な」と言うだろう。ロータリーではこの様に原文の英語と日本語とが乖離した状態にある言葉が多用されている。これがロータリーを理解し難くさせている大きな原因であり解明しなければならない問題である。私はこの様な言葉を「ロータリー語」と称している。では、ロータリー語とは?大正から昭和にかけて日本に導入された時ロータリー関係の英語の

1、和訳した漢字の造語

2、注釈要の和製英語に変化したもの

3、解釈要の用語

以上の様に分類されると思いますが、その遠因としては、古事記を書いた太安万侶の時代、日本には話し言葉しかなく、文字は漢字のみで文章は漢文でしか書けなかった。やがて「漢字仮名交じり」が生まれ明治になり「言文一致体」ができた。

1920年・大正9年

ロータリーが導入された当時、それまでの日本人の

思考にはない、概念規定の英語を漢字で表すには造語や当て字しかなかったと考えられる。我々の先人は太安万侶と同じ苦勞をされたのではないのでしょうか・・・

ロータリー語について→ロータリー語ときあかし辞典 2630 地区 服部芳樹 PG 著(昨年度地区内各クラブ事務局にメールにて配信済み)

「決議 23-34」

ロータリーを語る唯一の哲学文献綱領の実践指針 第1項は特に重要、その説くところは・・・ロータリーは基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求とたとえ義務であれ 他の人に奉仕したいという感情との間に 常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕 即ち「超我の奉仕」の哲学であり、「最もよく奉仕する者 最も多く報いられる」という実践的で職業倫理に適った原則に基づくものである。

・・・つとむるところは向上奉仕・・・

例会はロータリーの姿の原点 全ての奉仕活動の源一つの奉仕活動の中には様々な五大奉仕の要素が混然と混じり合っている。そして全ての奉仕活動は職業奉仕の基盤の上にある。

職業奉仕：日本のロータリーが継承する誇りある伝統。職業奉仕という言葉には「理念・活動」の二つの意味が混在している。区別して考えないと職業奉仕は難解となる。

・職業奉仕→理念→実践活動→個人奉仕・集団奉仕
個人奉仕活動の実践：

- 1、職業奉仕理念を以って日々の生業を営み
- 2、自己の職業上のスキルを集団奉仕に生かす

集団奉仕活動の実践：クラブが行う職業奉仕

- 1、会員に正しい理解を得る研修
研修セミナーに出席したら内容を会員に伝達する
- 2、会員の職業上の手腕・技術・才能・地位・・・を社会の問題や要望に役立てる企画
- 3、会員の家族・従業員・一般社会へ啓発普及を図る企画
- 4、クラブの広報に資する社会的奉仕活動の実践
具体的な例を挙げれば 四つのテスト普及運

動、奉仕の実例のある職場例会開催、青少年育成に資する出前講座・体験入社など

職業奉仕の理念は不易

その実践は流行

集団奉仕は個人奉仕の訓練のためにある（決議 23-34）

職業奉仕理念の実践指針は

He Profits Most Who Serves Best

最もよく奉仕する者最も多く報われる

Arthur Frederick Sheldon

1903年経営学の学校を営んでいたシェルドンがセールス成功の原理を説いた標語。ロータリーに入室したシェルドンは1911年職業奉仕の理論を発表しその中でこの言葉を語った。二つのモットーも四つのテストも、職業繁栄を願って作られている。あらゆる奉仕活動も寄付もロータリアンの才能と手腕。職業の繁栄によって得られた社会的な地位や経済力によって展開している。ロータリアンの職業の繁栄無くしてロータリーなし。その職業の繁栄それはコンプライアンスを超えたところにある奉仕の理想を職業の理念とし倫理に基づき同業の範となるに相応しく高潔な仕事によって得られてこそ・・・

ロータリアンの内省・その座右の銘は四つのテスト
「四つのテスト」Of the things we think, say or do

- 1 Is it the TRUTH ?
- 2 Is it FAIR to all concerned ?
- 3 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
- 4 Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

この仕事は幸せをもたらすだろうか

客も 仕入先も 下請けも従業員にも

家族にも周りのみんなに波紋のように

笑顔の輪に輪が広がるだろうか、

と自問しながら日々の生業に生かしていきたい

親睦⇔Fellowship=仲間・同士=ひとつ心に集う者

・・・手に手 輪に輪 広がれまわれ ひとつ心に・・・

飲み会 ☞ や遊び会 □ 等を意味する言葉ではない

それは仲間の絆を強くする手段

・・・楽しくなければロータリーでない・・・

懇親会の準備も渾身の奉仕で

と、以上のような教科書的な説明を踏まえた上で、1月の月信にも寄稿したのですが、ここからが私

なりのわかりやすい簡潔な職業奉仕についてです。繰り返しの部分もありますが・・・職業奉仕は私がロータリーを愛する最大の理由であり、これこそロータリーの理念、ロータリーの思想と行動の基盤であると信じております。それはロータリアンの生活、ロータリアンの行動、そして実践にも関連しているものであります。残念なことに職業奉仕は難しい討論や紛糾する異論に包まれて参りました。そして、難解な言葉や何々派の理論がどうだとか、その視界をくもらず結果となり、We serve に対して I serve だとか、慈善団体や寄付団体ではないとか、他のクラブや団体を引き合いにしないと自分のクラブを、または活動を紹介することも出来ない。更には、ロータリー語と言われる独特な言い回しの言葉と相まって、ロータリーの職業奉仕を簡単明瞭に説明ができない、そんな不自然さを感じておりました。

もっと明快に簡潔に職業奉仕は定義づけられてもいいのではないのかなと考えております。それは誰もそれを簡潔・明快に

職業奉仕とは・・・

職業奉仕とは、
我々はその職業において、
または職業を通して
他人に幸福をもたらすことであり、
他人に奉仕することであり、

誤解したり忘れていたりすることなどできないものとしてであります。そこで、私は簡潔に

**【職業奉仕とは、我々はその職業において、
または職業を通して、
他人に幸福をもたらすことであり、
他人に奉仕することである】**

と考えます。地域社会において、多くの奉仕をなし得る人もあります。なし得ない人もあります。5大奉仕の中の国際奉仕や青少年奉仕には興味がない、またはその奉仕の手立てがないということもあるでしょう。しかし、職業分類された自分たちの職業を通じてロータリーの奉仕をすることはロータリアンとしての心構えや義務と言ってもいいと思います。そしてそれは、我々がしなければならないあれやこれやの事柄を指すのではなく、ロータリアンがいか

に生きるかという生活態度に関わってくるものではないかとも考えております。

それは、決議 23-34 にある、『ロータリーは基本的には一つの人生哲学でありそれは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という実践的な倫理原則に基づくものである』とされており、これは自らの利益を求めて奉仕をするという「功利主義」的な思想ではなく他人のために役立つことが自らの幸せであるという他者に奉仕すること自体を目的とする「利他主義」の思想であります。よって、我々は「超我の奉仕」で実践行動し、結果として最もよく奉仕する者最も多く報われる。その時に、その行動、言動を四つのテストに照らし合わせてみる。・真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか。反省をしてみることです。

皆さんご存知のように「四つのテスト」の前書きに「言行（言葉と行動ですが）、言行はこれに照らしてから」とあります。英語で「Of the things we think say or do」がその原文ですが、「言行」だけでなくその前に「think」とあるように、これがテストとして照らすという意味からすると、テストに反することはしてはいけないし、考えてもいけないという具合に捉えることが出来るのではないのでしょうか。

「四つのテスト」とは、要するに「軽率なことをするな、いい加減なことを言うな、軽弾みな行動をするな、自分の損得は抜きにして相手のことを先に考えよ」ということであり、これを突き詰めていくと正に人格の問題に突き当たります。

ですから「職業奉仕」とは「人格の形成・人づくりから出発する」ということになると考えます。ロータリーの例会を「人生道場」、ということを私も入会当初よりよく聞くことがありました。まさにこれこそが職業奉仕の出発点だと強く感じております。例会で、超我の奉仕の真髓を極めた立派な先輩の身近に座り話をし、その境地を学ぶこと。初めは真似でも良いです。学んだことを実行に移す。毎回毎回

の例会で少しずつ少しずつ学んでいく。いつしかそれが自分のものになっていきます。例会に出席する意義は大変大きなものがあります。人格形成・人生道場であります。そしてその例会の内容、方法は私も岐阜・三重と卓話にていろんなクラブへ出かけますがそれぞれクラブの個性がありそれぞれの例会があります。

そこで、改めてのご案内ですがロータリアンは自分の意思でどこのクラブの例会にでも出席することが可能であります。2630 地区内外、日本国内だけでなく世界中です。私もアメリカのシカゴのクラブの例会に出たことがあります。メンバー全員アメリカ人で、岐阜の東濃弁しか出来ず、英語はうまく喋れませんでした。会場には The 4 Way Test : 4つのテストもちゃんと掲げてあり、同じ会員なんだと安心したり、ちょっと不思議な気分でもありました。しかし、ロータリーがグローバルな組織・クラブだと改めて感じる事が出来、その一員なんだと嬉しくもありました。

例会とは、普段の日常を離れた時間を使っての学びです。自分のクラブでの例会、そしてその気になれば普段接することのできないような人々等、いろんな人たちとの出会いが出来、その交流から多くを学ぶことができます。これはロータリークラブの会員の特権でもあります。メンバーだからこそ出来ることです。是非、この権利を使って多くのクラブへ出かけ、例会での学びをされることも良いかと思えます。ここで例会について過去の流れを少し触れて見たいと思います。

『例会』; 例会は日本のロータリーの姿の原点

1920年 東京クラブ創立 軍国主義の世
右翼の迫害の中 各地でRクラブが誕生
1937年 日中戦争勃発
1941年 第二次世界大戦に参戦
1945年 米軍の都市空爆始まり 降伏終戦
<往時を偲んで今も歌う>
・・・奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの生業・・・1935年
1940年 東京Rクラブ解散 RI 脱退
その時米山梅吉は挨拶で「奉仕の理想はあくまで

堅持したい」と述べたと伝えられる。しかし、多くのクラブがロータリーの名を隠して、例会を守り続けた、なんの奉仕も儘ならぬときに残ったのは例会。心置きなき友との集い。

例会それは・・・

童心に還って過ごす 安らぎの異次元世界 そして高い倫理観を持った人間性を磨く学びの道場

・・・例会が開かれるからあなたは出席するのではない
あなたが出席するために例会が開かれる・・・

そして、

「例会に入りて学び出でて奉仕せよ。

入りて理念を学ばずして

出でての奉仕成らず。

ロータリーの例会は、

入りて学ぶ人生道場。

そしてさらなる職業奉仕へ」

です。まもなく 100 年を迎える日本のロータリー

【我々がその職業において、または職業を通して、他人に幸福をもたらすことであり、他人に奉仕することであると考えます。】

ひょっとしたら今まで、職業奉仕を難しく考えすぎたのではないのでしょうか？ロータリーも職業奉仕も学問ではありません。しかし、ロータリーを知る努力は必要だと思います。ご静聴ありがとうございました。

*出席委員会

会員数 32 名、本日の出席 24 名です。

*ニコボックス委員会

・R I 2630 地区 職業奉仕部門委員長 山本和彦様
本日は宜しくお願い致します。

・会長・副会長・幹事

R I 2630 地区職業奉仕部門委員長 山本和彦様、
本日の卓話よろしくお願い致します。

25 名のご投函ありがとうございました。

*その他の委員会報告

・社会奉仕・環境保全委員会より

5月25日(土)米作り農業体験事業を行います。
ロータリアン8名、子どもさんが6人、保護者3名、引率者1名で行います。準備は9時から終了は14時頃を予定しています。

6月2日(日)長良川環境保全例会を9時から行います。場所は例年通りです。出席者は合計40名で行います。

・波多野源司君より

先般の統一地方選挙においては、皆様に絶大なるご支持を賜りありがとうございました。関市が日本一住みやすい安心安全な地域づくりとなるよう目指して頑張っまいると思います。これからもより一層のご指導を賜りますことをお願い申し上げます。6月13日10時20分頃から議会で代表質問を行いますので、時間がございましたら、足を運んでいただけましたらと思います。本当にありがとうございました。

***幹事報告**

- ・例会終了後、理事・役員会を行います。
- ・5/21 東海北陸道グループ親睦ゴルフの結果
壮年の部 優勝 喜久生明男君
ベスグロ賞 山田文夫君
団体戦 3位入賞

<次例会の案内>

第1977回 2019年6月2日(日)

「長良川環境保全例会」

担 当 環境保全・社会奉仕・IA委員会